

Colaboración del
Pueblo Japonés

プロジェクト完成式

2018年2月7日

2月7日、サンティアゴ・デ・クーバ県グアマ市にて、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「サンティアゴ・デ・クーバ県グアマ市における12漁業組合強化計画」、「サンティアゴ・デ・クーバ県グアマ市ハリケーン・サンディ災害復旧計画」及び「サンティアゴ・デ・クーバ県グアマ市医療改善計画」の完成式が行われました。完成式には、大野正義参事官が出席し、また、被供与団体であるドイツ農業運動キューバ事務所代表ヒセラ・ペレイラ氏ならびにオイコス開発・協力キューバ事務所代表ラケル・カラス氏、保健省グアマ市支部代表マリア・デ・ロス・アンヘレス・エルナンデス氏、農業省サンティアゴ・デ・クーバ県支部代表ロドルフォ・ペレス氏、外国貿易・外国投資省東部地域国際協力局ルイス・イバニェス氏などが出席しました。また、グアマ市議会議長エルディス・エルミダ氏、キューバ畜産協会サンティアゴ・デ・クーバ県支部代表フランシスコ・グラハレス氏が、各プロジェクトの関係者を代表して感謝の辞を述べました。



「サンティアゴ・デ・クーバ県グアマ市における12漁業組合強化計画」では、ドイツ農業運動(AAA)に対して74,525ユーロを供与し、サンティアゴ・デ・クーバ県内で最も所得の低いグアマ市の漁業組合を対象に、漁港施設の改修および漁業機材の整備を行いました。本件の実施により、漁獲量の増加ならびに所得向上、グアマ市住民の食料供給に寄与しました。

「サンティアゴ・デ・クーバ県グアマ市ハリケーン・サンディ災害復旧計画」では、同じくドイツ農業運動(AAA)に対して88,828ユーロを供与し、2012年のハリケーン・サンディにより大きな被害を受けた同市の漁業組合及び農業共同生産基礎組織に所属する被災住民に対し、住居の復旧作業に用いる建築資材を供与しました。本件を通じて約1,300人の住民の生活環境の改善に貢献しました。

「サンティアゴ・デ・クーバ県グアマ市医療改善計画」では、オイコス開発・協力に対して89,177ユーロを供与し、同市チビリコ地区に位置するヒラルド・アポンテス・フォンセカ病院に四輪駆動型医療車両及び心電図計、自動体外式徐細動器(AED)、圧力殺菌器、歯科診察台などの医療機器を整備し、アクセスの困難な山間部に暮らす住民約30,000人の保健医療サービスの改善に貢献しました。



案件概要:

案件名: 「サンティアゴ・デ・クーバ県グアマ市における12漁業組合強化計画」

供与金額: 74, 525ユーロ

被供与団体: ドイツ農業運動(AAA)

概要: サンティアゴ・デ・クーバ県内で最も所得の低いグアマ市の12漁業組合を対象に、漁獲量増加及び所得向上のため、老朽化した施設・漁船等の改修を行う。

案件名: 「サンティアゴ・デ・クーバ県グアマ市ハリケーン・サンディ災害復旧計画」

供与金額: 88, 828ユーロ

被供与団体: ドイツ農業運動(AAA)

概要: サンティアゴ・デ・クーバ県グアマ市の6つの漁業組合、及び5つの農業共同生産基礎組織に所属する被災住民に対し、破損した住居の復旧作業に用いる建築資材を整備する。

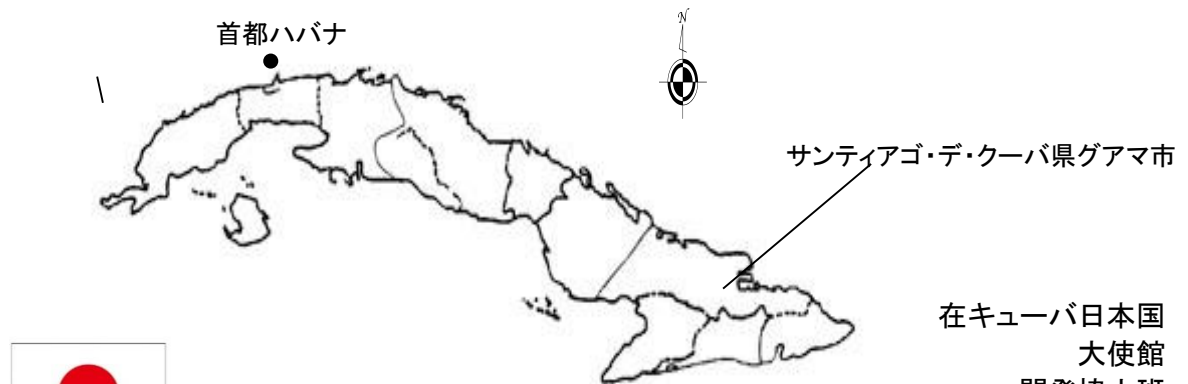
案件名: 「サンティアゴ・デ・クーバ県グアマ市医療改善計画」

供与金額: 89, 177ユーロ

被供与団体: オイコス開発・協力

概要: サンティアゴ・デ・クーバ県グアマ市チビリコ地区に位置するヒラルド・アポンテス・フォンセカ病院に医療車両、及び医療機材を整備し、アクセス困難な山間部に住む住民の保健医療サービスの向上を図る。

プロジェクト・サイト



**Colaboración del
Pueblo Japonés**

在キューバ日本国
大使館
開発協力班

Tel: (+53) 7204-3355, 7204-8904
cooperacioneconomicscuba@hv.mofa.go.jp